

淀川水系山科川 浸水継続時間(想定最大規模)



- 1 説明文
- (1) この図は、淀川水系山科川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
- (2) この浸水継続時間は、公表時点の山科川の河道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により山科川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

- 2 基本事項等
- (1) 作成主体 京都府 建設交通部砂防課、京都土木事務所
- (2) 公表年月日 平成30年5月15日
- (3) 告示番号 京都府告示第271号
- (4) 公表の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
- (5) 対象となる水位周知河川 淀川水系山科川(実施区間)
左岸: 京都市山科区大塚向畑町41番地先から宇治川合流点まで
右岸: 京都市山科区大塚向畑町41番地先から宇治川合流点まで
- (6) 公表の前提となる降雨 山科川流域の2日間の総雨量354.5mm
- (7) 関係市町村 京都市、宇治市

凡例

浸水継続時間

- 12時間
- 24時間(1日間)
- 72時間(3日間)
- 168時間(1週間)
- 336時間(2週間)
- 672時間(4週間)

市区町村界

浸水想定区域作成の対象となる水位周知河川

